

一日一日を

頂いているのだと思えることほど 幸せなものはないと思う。

何をするのもいいのである。そのことが

よいと思えたら何をしてもよいのである。

ありがたいと思えたら、それほどの幸せがないのである。

どんな職業にあらうとも、地位にあらうとも、

そこに喜びを見つけるか否かは

自分次第である。

自分がそこに喜びを見つければ、それは光を帯びてくる。

自分次第である。

どんな人も一日一日しかないのである、一日をよえられているだけである。

他に何も無い一日だけである。一日の中でいかに感じたかが

その人間の値打ちなのである。

一日をありがたかったと過ごす人が最高である。

一日を無事、ありがたく感じた人こそ

この世の最高の光を頂く人なのである。

今日が良かったということは、明日の希望を良いものにするのだらう。

今日が良かったという事こそ、

明日を楽しみにすることが出来るのである。